

令和2年度 事業計画

1 ロボット研究開発の支援

●市内発ロボット創生事業

北九州市内でのロボットニーズ調査から試作品づくりまでを、トータルにサポートすることにより、新たなプロジェクトの立上げやニーズに応じた開発を支援します。

令和2年度は、下記テーマによる試作を通じ、市内ロボット産業の振興を支援します。

公募期間：令和2年3月6日（月）～6月12日（金）

審査会：令和2年8月18日（火）

採択テーマ：「断崖絶壁での攀じ登りを可能とするロックライミングロボットの研究開発」

リーダー：九州工業大学 永岡健司 准教授

活動期間：令和3年3月迄

●研究開発プロジェクトへの支援

ロボット開発や実用化の促進を狙い、市内の大学や企業等で進められている様々な研究開発プロジェクトに対し、研究会の運営や技術的な課題への助言など資金面も含めて支援します。

2 人材育成の推進

●生産性向上スクール

産業用ロボットの基礎知識や基本的な操作方法等を学び、操作体験を通して使い方を実感できる生産性向上スクール(6講座)を開催します。

●地域学生等への人材育成

産業用ロボット導入支援センターの紹介やロボット操作体験等のイベントを通じて、地域学生等への人材育成活動を支援します。

3 情報発信・交流の促進

北九州市が保有するロボット技術について市内外にPRするとともに、市民のロボット技術に対する理解を深めるため、ロボットに関する情報や北九州ロボットフォーラムの活動を発信する。

●幹事会

総会の議事確認、市内発ロボット創生事業のテーマ決定などを目的として、北九州ロボットフォーラムの幹事をメンバーとした幹事会を開催する。令和2年8月18日（火）開催

●総会

本フォーラムの事業及び運営に関する基本的事項について審議、決定します。

本年度はCOVID-19感染予防の為、書面審議により開催する。

令和2年10月6日（火）～10月16日（金）開催

●展示会の開催・出展

本年度はCOVID-19感染予防の為、書面審議により開催・出展は中止

●技術交流サロン

・ロボット分野の最新動向に関するテーマについてセミナーを予定

●後援・協力

・トマトロボット競技会 令和2年12月に開催予定